

發行の方法により、及當り二百円とする。(ハ)公債發行總額三十四億円、
四、利子年三分の總額一億二百萬円)

租税を玄米にて納入せしむるも、(ウ)及步現在より小作料(平均一斗一升)
の半額即ち平均及當り五斗とすれば八百五十萬石が政府の收入となる、
四、此の金額一石二十五円とすれば約二億一千二百萬円となる、(ハ)公債
利子一億二百萬円を差引きたる残額一億一千萬円が租税の形態
として国庫の收入となる。

以上の結果により、農村に於ける搾取階級たる地主の消滅となす
と共に、小作料半減による八百五十萬石即ち二億一千萬円が實際耕
作者たる小作人の收得となる譯である。

実行方法は新中央委員に一任と決定し本案は可決した。

三、肥料國營に関する件(説明者河部氏)

今日農村の窮乏にも拘らず、為替相場の高騰と肥料資本家の
組織するカルテルによつて、肥料は硫酸を先頭に驚くべき暴騰を
示してゐるものである。然るに政府は外國硫酸の安價なる時には農民
の反對を推切つて硫酸輸出入許可制を設定し今亦硫酸輸出入許
可制を廢止して高價なる外國硫酸價格への均衡化と硫酸輸出によ
る硫酸價格の暴騰維持を策せるが如きインキを敷て処してありて
ある。

我々は支配階級が肥料政策を擧げ破ると共に、肥料の独占價格を粉
砕して最も安價に公平に肥料を農民に分配すべく此處に肥料の國
營を提案するものである。(可決)

四、米穀國營に関する件(説明者稻富氏)

米價の変動は絶えず投機業者をして利益せしめ、労働者農民
はその爲めに不当に苦しめられ居るものである。